

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	介護総合実習 I		教員氏名	佐久間志保子/佐藤美紀/下西潤子
学年	専攻科		開講学期	前期
授業形態	実習		単位数	2単位
必修・選択	専攻科			
テーマ	介護の知識・技術、利用者へのコミュニケーションを具体的かつ実践的に学ぶ			
ディプロマポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○
カリキュラムポリシー	科目群 I 教養	キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構築する		
	科目群 II 原理	多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践する人間観を養う		
	科目群 III 知識・技能	高齢者と高齢者を取り巻く環境を知り、様々な介護の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群 IV 実践	学んだ価値観・知識・技能を現場に即して実践し、共に成長する体験を積みながらキャリア形成の基礎を培う		○
授業の概要	実習 I の施設実習では、授業で学んだコミュニケーション技術を実際に活用して利用者とのコミュニケーションを図ります。また、生活支援技術を見学し、簡単な技術を体験します。訪問介護実習では、在宅を訪問し利用者の生活の様子や支援の内容を通してその役割を学びます。			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 利用者の生活の場において、利用者の理解をする</li> <li>② 利用者・家族との関りを通じたコミュニケーションを実践する</li> <li>③ 利用者の生活全般の流れを理解する</li> <li>④ 日常生活上の基本的な生活支援技術を実践する</li> </ul>			
テキスト	なし			
参考書	実習の手引き			
	授業中にプリントは配布しない			
ポートフォリオ	なし			
課題の確認と成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 施設からの実習評価(80%)</li> <li>② 訪問介護実習での実習評価(20%)</li> </ul>			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	施設概要や利用者の生活の理解をする
	授業外指示	施設の概要を事後学習する
第2回	テーマ 内容	施設で生活する利用者の生活を理解する
	授業外指示	コミュニケーションを図り、利用者の特性を事後学習する
第3回	テーマ 内容	利用者と介護職や他職種との関わりを学ぶ
	授業外指示	他職種の役割を事後学習する
第4回	テーマ 内容	利用者や家族とのコミュニケーション2
	授業外指示	利用者を取り巻く環境を事後学習する
第5回	テーマ 内容	利用者や家族とのコミュニケーションを観察する
	授業外指示	家族との関係を事後学習する
第6回	テーマ 内容	基本的な生活援助技術の実施をする
	授業外指示	学内での生活援助技術のの違いを事後学習する
第7回	テーマ 内容	(訪問介護実習) 自宅で生活している利用者の訪問を通して、在宅サービスの目的を理解する
	授業外指示	在宅サービスの事後学習をする
第8回	テーマ 内容	(訪問介護実習) 訪問介護サービスの実際を体験する
	授業外指示	訪問介護サービスの事後学習をする